

平成 28 年 3 月 31 日

各位

三井住友信託銀行株式会社

海外の証券化商品を運用対象とする合同運用指定金銭信託の設定について

三井住友信託銀行株式会社（取締役社長：常陰 均、以下「当社」）は 国内投資家向けに、海外の証券化商品を運用対象とする合同運用指定金銭信託（愛称：アリーネトラストプラス、以下「本商品」）の取り扱いを開始しました。

1. 本商品の概要

本商品は、海外で発行された高格付の外貨建て証券化商品を主な運用対象とする合同運用指定金銭信託です。本商品内で為替変動リスクにかかるヘッジ取引を行うことにより、国内投資家は、海外の証券化商品に対して円建てで投資することが可能となります。

また、本商品は、ムーディーズ・インベスターズ・サービス・インクより、海外の証券化商品を運用対象とする商品としては、国内初となるファンド格付を取得しております。本商品の運用方針、運用対象資産の信用力、および当社がこれまでに培ってきたファンド運営管理体制などが評価され、ファンド格付は最上位の「Aaa-bf」が付与されております。

上記のほか、本商品の主な特徴は以下のとおりです。

- ・法人の投資家向けの運用商品で、最低投資金額は1億円になります。
- ・運用対象資産を当社が選定し、投資家には運用先を明示します。
- ・運用期間が短期（1ヶ月*）の円建て運用商品になります。
- ・予定配当率を提示して募集します。

*今後、3ヶ月での運用についても検討しております。

2. 本商品の開発目的

本商品は、当社がこれまで培ってきた合同運用指定金銭信託のファンド運営管理にかか
るノウハウと、証券化商品の組成、案件ソーシング及び投資分析ノウハウを活用することにより、国内投資家の運用ニーズに応えるべく開発した商品です。

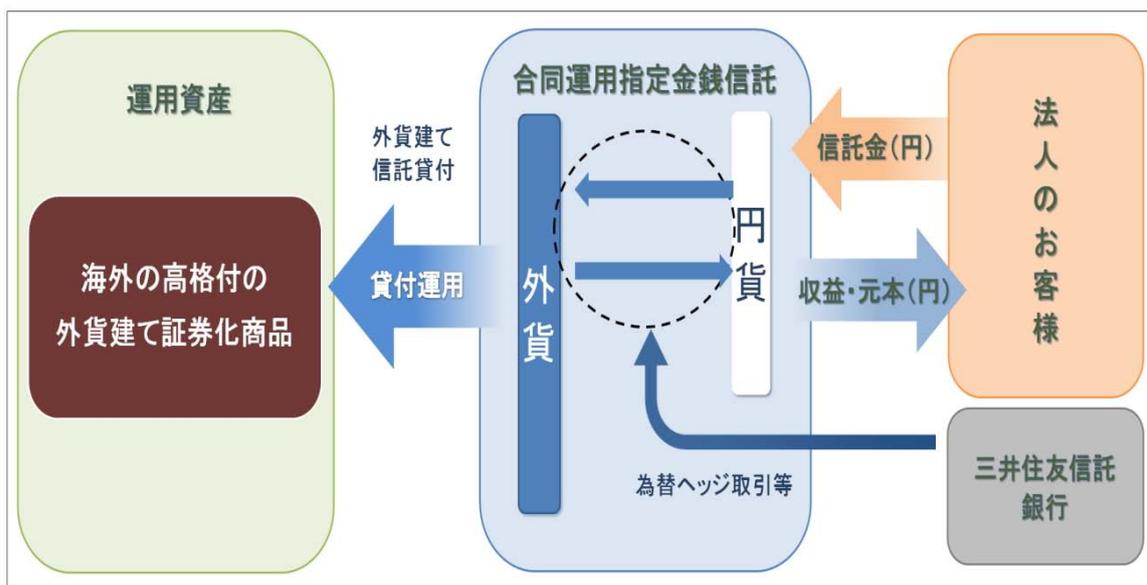
現在、当社は本商品と類似した合同運用指定金銭信託による運用商品を7本取り扱っており、短期・安定運用ニーズのある国内投資家である法人のお客様にご利用いただいております。

昨年来、市場金利が低下基調にあり、国内における短期の資金運用環境が厳しい状況となる中、海外資産を運用対象とした本商品は、一定の利回りを確保できる円建ての短期運用対象として十分に魅力ある商品であると考えております。また、海外の証券化商品への投資経験がない国内投資家においては、運用対象の拡大を進めるうえで、本商品への投資

は海外の証券化商品に触れるきっかけになると考えております。なお、当社は、本商品について、平成29年度末までに1,500億円規模の募集を計画しております。

当社は、今後もより多くの国内投資家の運用ニーズに応えるべく、当社のノウハウを活用し一層のサービスの充実を目指してまいります。

<アリーネトラストプラスの仕組み>



※ご注意事項：本商品にかかるリスクおよび費用等について

- ・本商品は、リスクを含む商品であり、運用実績は運用先の債務履行状況により変動し、予定配当率に達しないリスクや信託元本に欠損が生ずるリスクがあります。また、本商品は、預金とは異なり元本および予定配当率の保証はなく、預金保険、投資家保護基金の対象ではありません。
- ・本商品のお申し込みの際は、商品説明書を事前にお渡しいたしますので、リスクおよび費用等につきましては、必ず内容をご確認のうえ、お客さまご自身でご判断ください。

以上